

タイラギ斃死原因究明調査

タイラギ生息状況調査

大庭元気

タイラギ斃死原因究明のため、有明海佐賀県海域でのタイラギの生息状況を調べたので、結果の概要を報告する。

方法

2021年10月11～15,18日に合計55地点でタイラギの生息状況について調査した。各調査地点では、海底に100mのロープを潮流方向に張り、ロープ沿いの幅1mの範囲内を潜水士が探索することによりタイラギ成貝および稚貝を採取し、100㎡当たりの生息個体数を確認した。

結果

成貝の生息状況

成貝は図1に示すとおり、確認されなかった。

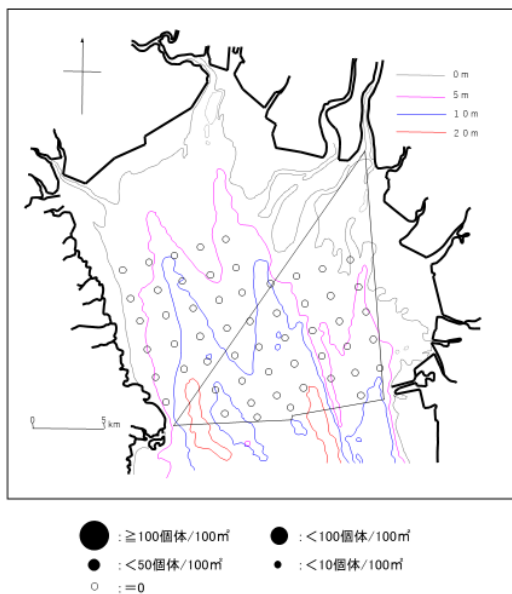


図1 成貝生息状況

稚貝の生息状況

稚貝は図2に示すとおり、55地点中4地点でそれぞれ1個体確認された。全採捕個体の平均殻長は、50mm(46～63mm)であった。

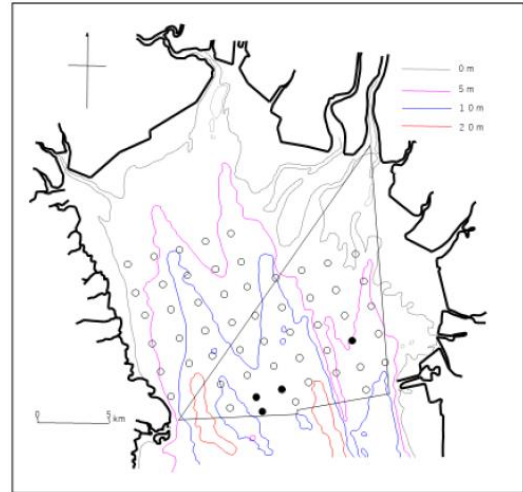


図2 稚貝生息状況